



発行責任者

初村 一郎

## 『続ける力』

校長 初村 一郎

こんにちは。赴任して3ヶ月が経過し、ようやく落ち着いた学校生活を肌で感じるようになってきました。この寄稿も今回で4回目となりましたので、少しでも自分自身に関わることで書いてみたいと思います。

五島高校は、父親の母校であり、私が高校時代2・3年生のとき担任をしていただいた恩師の母校でもあり、縁を感じています。また、その恩師が今から20数年前に第18代校長として、現在のモダンな校舎の建設を手掛けた学校でもあります。校長室は、これまでの歴代校長先生方の肖像写真が飾られ、夜になると何とも微妙な気分になるのですが、特に恩師からは、額縁越しに温かく見守られているようで、いや、威圧感と闘いながら、日々業務を遂行しているところです。

ところで、今この原稿を書きながらつくづく思うことがあります。単に流し読みしてもらえる程度に書けばいいやと思えば、さほど難しくはないかもしれませんが、自分に納得のいく文章を書きたいと思うと、それなりの時間をかけて精進することが必要です。ところが困ったことに、これがそう簡単にはいきません。なぜなら、「苦手なこと＝やりたくないこと」を「期限までに」「上手に」しなければならぬストレスと闘うのは容易なことではないからです。「やらない」理由はいくらでも思いつくのですが…。我々はこうした経験を繰り返し、次のどちらかの反応が癖になります。すなわち、(1) 努力する癖、(2) 不平を言う癖。

ここで私はふと、(1)を自分に言い聞かせるようにこれを書いていることに気がつきます。これまでの仕事を振り返ってみると、いやいやながらでもやってみて大抵のことはその後の役に立っています。この訓練から、何事も「ひとつやってみるか」という懐の深さも身につけてきます。

継続は力なりとよく言われますが、苦手なことほど継続することは簡単ではありません。若い頃、「苦手な人とはとことんしゃべれ」と教えを受けたことを思い出します。実は、食わず嫌いというか先入観が先に立って、自分でバリアを作っているだけなのです。話せば話すほど、その人となりかわかってきて、良さが垣間見えてきます。友達や先輩後輩、師弟関係等も同じで、最初は話すことから様々な関係が生まれてきます。

行き着くところ、家庭では、「離さない 今となっては 話さない」なんてことにならないよう気をつけたいものです。…話が脱線しました。(笑)

どんなことにも騙されたと思って辛抱して取り組んでいくことで、その楽しさや本質が見えてくるものです。その初動をどういう心構えで向き合うか、その差が人それぞれであり、前向きに考えることができる人間を目指したいと思っています。

生徒の皆さんには、人並みで満足せず、人の2倍3倍、こつこつと継続して頑張り抜くことで自信につなげてもらいたいと思います。「本物は続く 続ければ本物になる」「成功するとは成功するまで続けること」という言葉があるとおり、自分に負けず、何事も心意気確かに続けていくことで、本物になっていくことを期待しています。

「我もまた 生徒とともに 道半ば」…自戒を込め、私自身も頑張って寄稿しながら、相応の文章が書けるよう成長していきたいと思っています。今後ともお付き合いのほどよろしくお願いします。



## スポーツコース マリンスポーツ実習 7/8（水）～9（木）

スポーツコース1・2年生は7月8～9日の2日間でマリンスポーツ実習を行いました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、宿泊や調理実習、遠泳などの活動を自粛して実施しました。

1日目は校内で救急救命講習を受講しました。2日目はカヌー実習で、五島の美しい海上を往復4km散策しました。生徒たちはどの実習にも意欲的に活動し、充実した2日間を過ごすことができましたようです。

このマリンスポーツ実習は例年、地域の方々のご協力により成り立っています。感謝の気持ちを忘れず、今後の生活に活かしてほしいと思います。



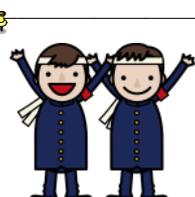
## 五高祭テーマ発表 6/26（金）

今年度のテーマ

『KAKERU—120年、そして未来へ—』

「過去の120年から未来に向かって翔けていこう」という思いから設定しました。また「KAKERU」には、いろんなものを組み合わせる、掛け合わせることでさらなる文化的な高みを目指していこうという意味も込められています。

今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、残念ながら1日日程の縮小開催となりますが、五高祭実行委員は創立120周年にふさわしい五高祭になるよう企画・運営していきます。今年度の五高祭も、是非ご期待ください。



## 体育祭テーマ発表 7/14（火）

今年度のテーマ

「駆（かける）～輝く未来（ゆめ）に向かって～」



今年の体育祭は、五島高校創立120周年記念の体育祭です。そのため、何年経っても色褪せない、記憶に残るものを作りたい。そして、体育祭に関わるすべての人が前を向いて、大きな夢や目標と共に明るい未来へ進んでいけるきっかけになる体育祭を作りたい。このテーマには、そのような体育祭実行委員の強い思いが込められています。

体育祭の本番は9月6日（日）です。これから、3年生を中心に思い出に残る体育祭となるよう準備を進めていきますので、よろしくお願いたします。

	赤団	青団	黄団
3年	4・7組	1・3・6組	2・5組
2年	2・4組	3・6組	1・5組
1年	1・5組	2・4組	3・6組

## 令和2年度長崎県高校野球大会（野球部）

本校野球部は、7月11日（土）から開催された「令和2年度長崎県高校野球大会」に出場しました。

1回戦は清峰高校との試合に1-0で勝利、2回戦は平戸・猶興館合同チームとの試合に7-0で勝利し、3回戦は7月25日（土）の第1試合、長崎県営野球場で南山高校と対戦し、残念ながら4-0で敗退しました。

新型コロナウイルスの影響で夏の甲子園大会は中止になりましたが、代替大会という3年生にとっての晴れ舞台を開催していただき、「野球ができる喜び」を味わわせていただきました。この喜びや感謝の思いをこれからの学校生活や日々の練習に活かしていきたいと思っています。応援ありがとうございました。



## 第1回校内競技大会 7/14（火）

7月14日（火）に校内競技大会が行われました。今回は新型コロナウイルスの感染対策を行いながらの実施でした。あいにくの天気で雨天時日程でしたが、各競技で大変盛り上がりました。



	優勝	準優勝
男子バレー	1-4	3-2
男子卓球	3-1	1-4
女子バレー	3-7A	2-2
女子卓球	1-4	3-7